

吉田ゴクリ企業

キャスコ株式会社

住所 さぬき市志度5412(志度工場)

創業 1959年

従業員数 200人

087-894-5101
<https://kascogolf.com/jp/>

ゴルフは誰でも広く楽しめるスポーツ。「思うようにスコアが伸びない」「センターが苦手…」といったさまざまな悩みは、道具が解決してくれるかもしれません。楽しいゴルフ文化の一翼をものづくりに担う、香川の企業を紹介します。



はまると奥が深いゴルフの世界。プレーヤーにはそれぞれ得意不得意があり、悩みもさまざまです。キャスコのゴルフ用品は、そうしたプレーヤーのリアルな「困りごと」に徹底して寄り添う目線から誕生しました。

大手スポーツメーカーがひしめき、種類も多岐にわたるゴルフ用品の中では、同社が目指すのは「ゴルフ用品一筋の、独創的でニッチなものづくり」と、代表取締役社長の阿部二幸さん。「常に『ゴルフに使えなんか?』という視点で周囲を見て、自分がプレー中に気づいたことや、時代のニーズを踏まえたものづくりを追求しています」

同社のルーツは東かがわの手袋製造。ドレス手袋から、高度経済成長

期にブームが高まりつつあったゴルフやボウリングなどのスポーツ手袋へと転換しました。プロボウラーの声を反映したボウリング用グローブが大ヒットする中、ゴルフ手袋の輸出も始め、有名ゴルフ場やスタープレーヤーのオリジナル手袋を手掛けた全米トップシェアを獲得したことあります。

1983年、志度に最新鋭の設備を持つゴルフボール製造工場が完成し、91年にはゴルフクラブ専用工場も開設。同じ敷地内で「手袋」「ボール」「グラブ」を製造することができる全国的にも特異な環境が整いました。オリジナリティの高い開発力、多品種少量生産に対応できるフットワークの軽さ、設計製造・物流まで志度工場内で完結させる一貫体制を強みに、年間約20アイテムの新商品を生み出し続けています。

使い手目線で抜群の使い心地を追求
「ゴルフって楽しい！」を多くの人に

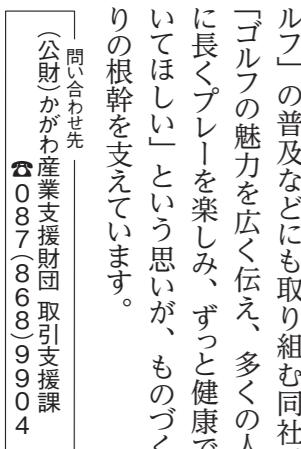


香川大学 勝又研究室との共同研究により生まれた「新ORIGAMI-Carbon Sole(新オリガミカーボンソール)特許第7637934号」を採用した新ドライバーを2025年9月5日発売。

西漢書

打つ「ヘッド」部分の設計が重要。社内にバンカー やグリーンをつくり、さまざま なヘッドを開発して実打を重ねま した。「海外ではA.Iによる設計が増 えてますが、私たちは自ら試行錯誤 を重ねる熱意と柔軟性こそが強みだ と考えています」と阿部社長。

99年発売のユーティリティクラブ「パ ワートルネードU」は累計30万本を 売り上げ、どんな状況でも打ちやすい 抜群の使い心地で、多数の賞を獲得 する大ヒット商品となりました。その 性能を受け継ぐ「U.F.O.」シリーズ も売れ行きは好調です。2013年 に誕生した「ドルフィンウェッジ」シリ ーズは、イルカを思わせる優雅な形が抜 けのよさを引き出し、アマチュア層が 苦手とするバンカー対策に強みを発 挿。「苦手」に着目する商品は珍しく、



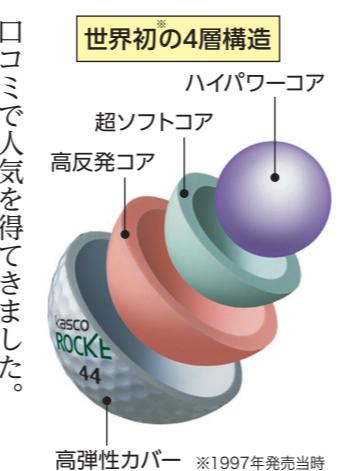
WEBサイトへ

問い合わせ先

商工労働部 産業政策課 ☎ 087-832-3353

ワートルネードU」は累計30万本を売り上げ、どんな状況でも打ちやすい抜群の使い心地で、多数の賞を獲得する大ヒット商品となりました。その性能を受け継ぐ「UFO」シリーズも売れ行きは好調です。2013年に誕生した「ドルフィンウェッジ」シリーズは、イルカを思わせる優雅な形が抜けのよさを引き出し、アマチュア層が苦手とするバンカー対策に強みを發揮。「苦手」に着目する商品は珍しく、

射を利用した視認性の高い「KIRA ボール」など、これまでにない発想で潜在ニーズを発掘しています。プレーヤーの悩みに寄り添う傍ら、子どもも手軽に楽しめる「スナッッグゴルフ」の普及などにも取り組む同社。「ゴルフの魅力を広く伝え、多くの人に長くプレーを楽しみ、ずっと健康でいてほしい」という思いが、ものづくりの根幹を支えています。



□ コミで人気を得てきました。

ボールの分野でも「世界初」のアイデアが光ります。以前はゴム芯にプラスチックカバーをかぶせた2層構造ボールが一般的でした。1986年、同社は性能の異なるゴム層を重ねて、飛距離だけでなく「やわらかい打ち心地」を兼ね備えた世界初の3層構造ボールを開発。97年には4層構造ボールを発し、力の弱い高齢者や女性に対しても飛距離の出るボールが登場。「飛ばしがやすい」と支持を集めています。以降もシリコンを使ったボールや光の乱反射を利用した視認性の高い「KIRA BOA」など、これまでにない発想で潜在ニーズを発掘しています。

プレーヤーの悩みに寄り添う傍ら、子どもも手軽に楽しめる「スナッギーゴルフ」の普及などにも取り組む同社。「ゴルフの魅力を広く伝え、多くの人に長くプレーを楽しみ、ずっと健康でいてほしい」という思いが、ものづくりの根幹を支えています。